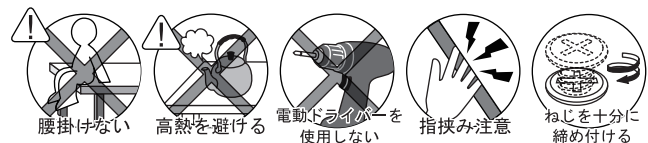


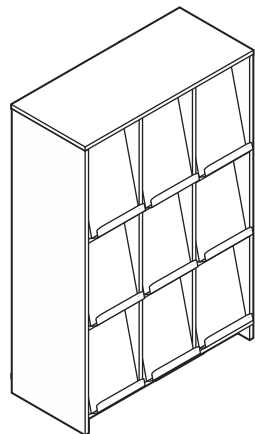
組立て方がわからない？
お手入れに困ったら？

R.F.YAMAKAWA FAQ

検索



この商品は2つに分けて梱包されています。
梱包1...RFFLPS (2) -33W (DB2-) A
梱包2...RFFLPS (2) -33W (DB2-) B



部材一覧

※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や不具合があった場合は配送いたします。電話にて部品名をお伝えください。

A 左側板 ×1	B 右側板 ×1	C 仕切板 ×2	D 背板 ×3	E 底板 ×1	F 天板 ×1	G 巾木 ×1	H 棚板 ×6
I 扉用板 ×9	J 扉用パーツ ×9	K Wジョイントシャフト ×8	L レールローラー ×18	M ジョイントシャフト ×29	N 十字穴付き皿タッピンねじ ×27	O 十字穴付きトラスねじ ×12	
				M ジョイントシャフトには下図の3種類(1)~(3)がございますが、全て互換性を有しており機能に違いはありません。			

重要 ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法

本商品には **ジョイントシャフト** と **カムロック** を使用して組み立てを行う工程がございます。以下の説明を最後までよくお読みのうえ、組み付けを行ってください。

1.ジョイントシャフトの取り付け

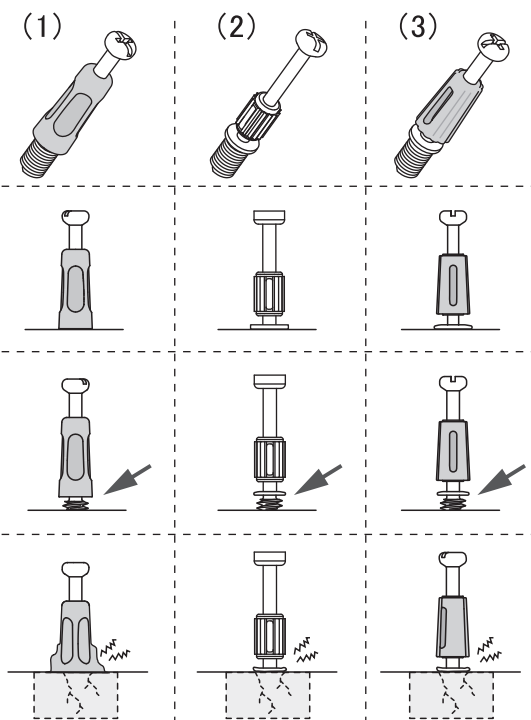
ジョイントシャフトを板面の埋め込み(鬼目)ナットに回し入れます。

商品に同梱されているジョイントシャフトの種類をご確認のうえ、下記に示す方法で取り付けを行ってください。

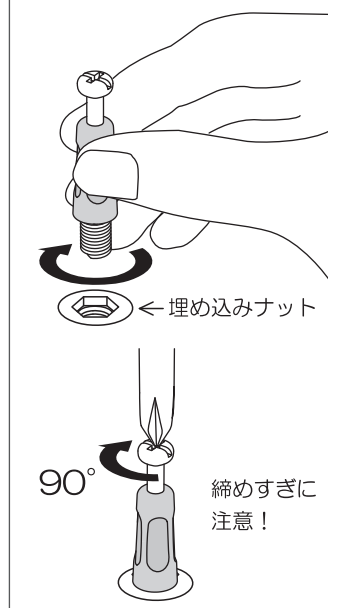
○ 適切な取り付け
ボルト部分のみが完全に隠れるように回し入れてください。

✕ 最後まで締まっていない
抜けや歪みの原因となります。

✕ 締めすぎ
ジョイントシャフトや埋め込みナットが破損する恐れがあります。



手で回し入れたあと、プラスドライバーを使用して90度ほど増し締めしてください。



2.ジョイントシャフトの挿入

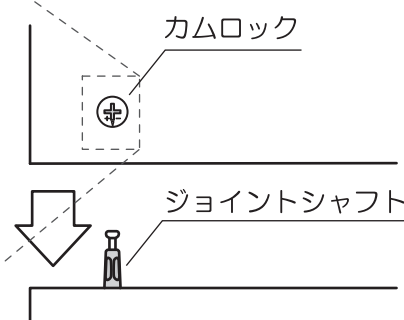
板面に取り付けられているカムロックに、ジョイントシャフトを差し込みます。

カムロックには＋又は▲矢印もしくはその両方が刻印されています。



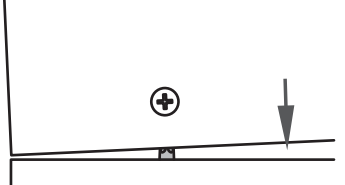
この印をジョイントシャフト側に向けて差し込んでください。

取り付ける板面を平行に持ち、垂直に真っ直ぐ差し込みます。



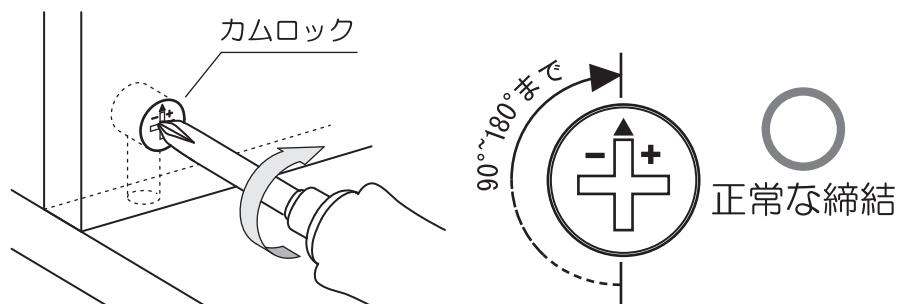
○ 適切な差し込み

✕ 隙間が空いている
正常に固定できません。



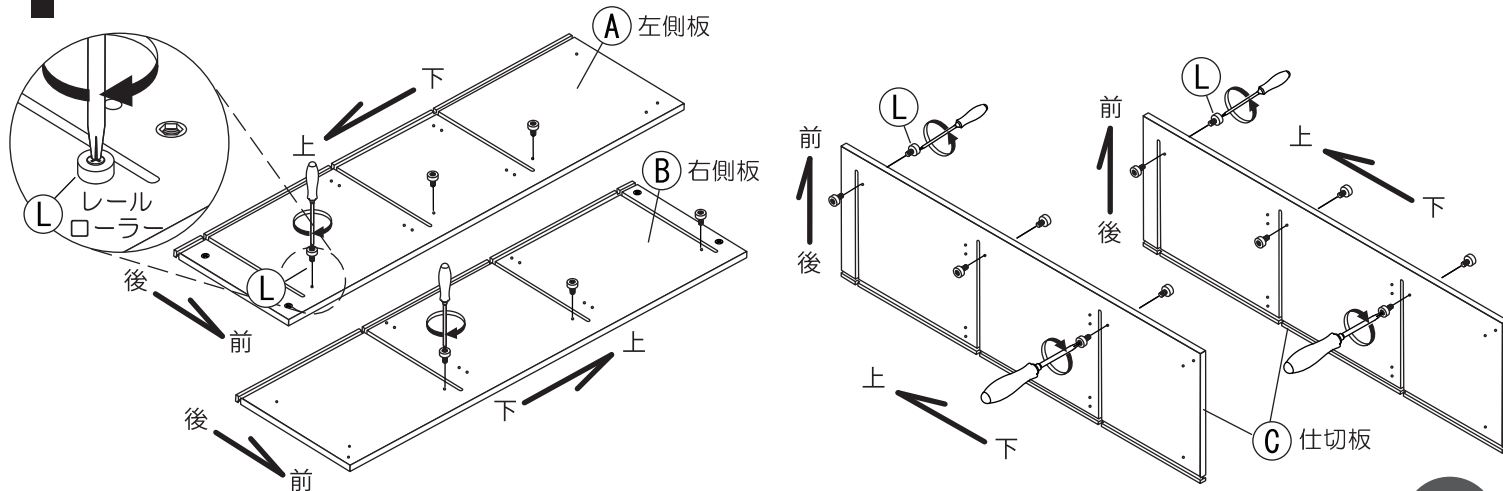
3.ジョイントシャフトとカムロックの固定

プラスドライバーを使用し、カムロックを時計回りに回転させます。回し始めから90°～180°程度で、カムロックがジョイントシャフトとかみ合って固定されます。

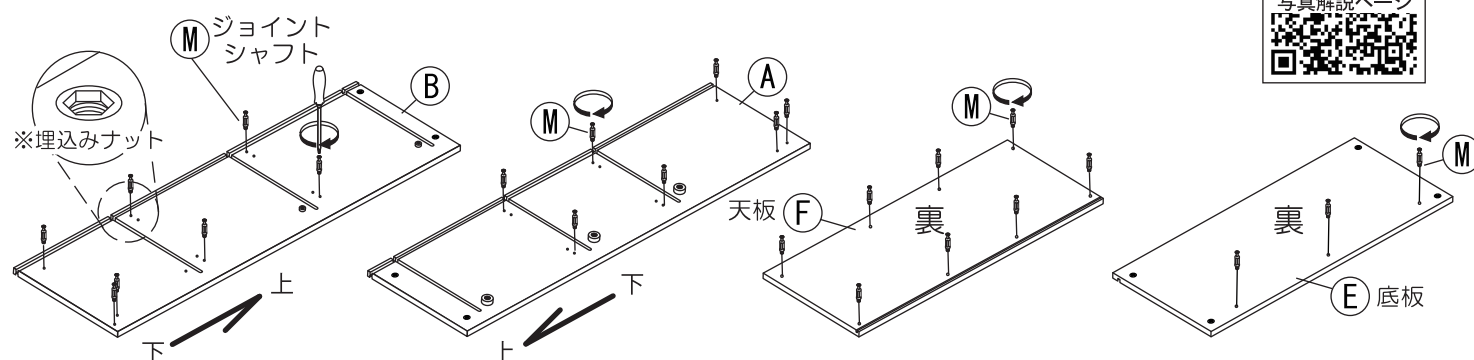


✕ 締めすぎ
無理に回すと破損の原因となります

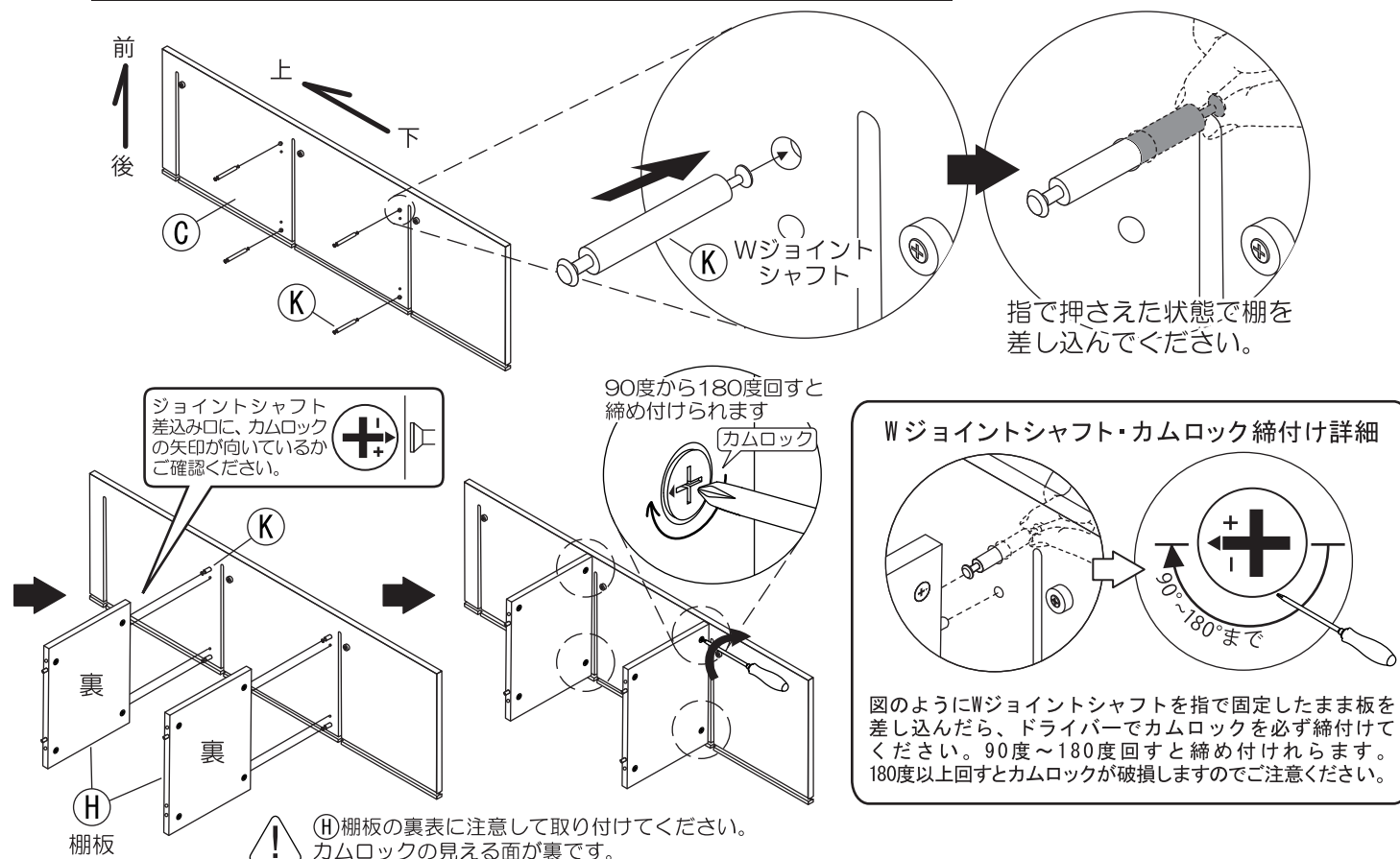
1 (A) 左側板・(B) 右側板・(C) 仕切板に (L) レールローラーを取り付けてください。



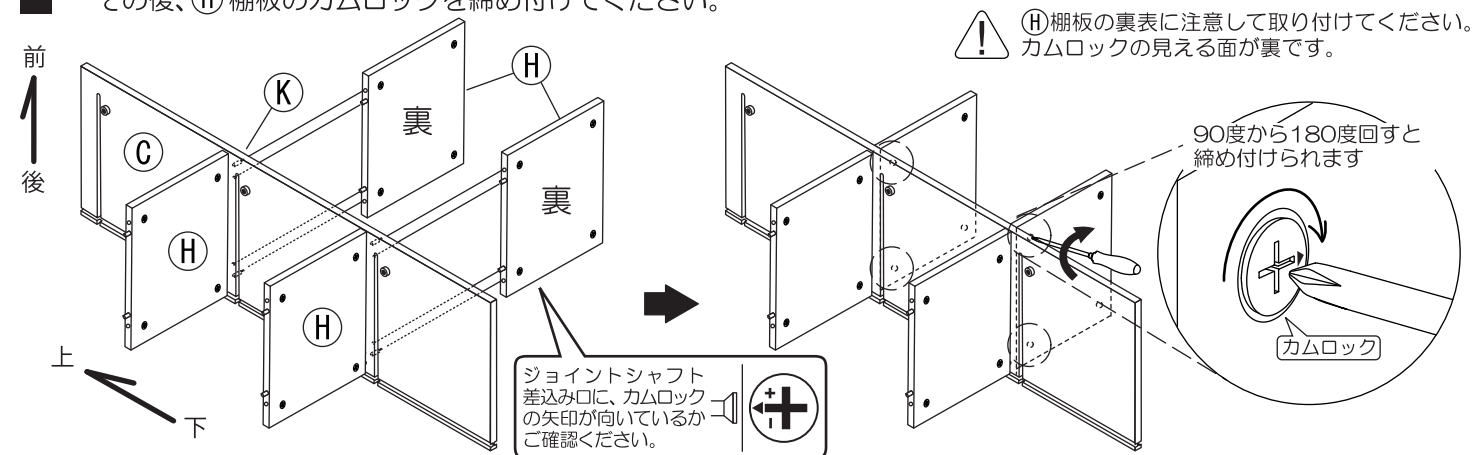
2 (A) 左側板・(B) 右側板・(F) 天板・(E) 底板に (M) ジョイントシャフトを回し入れてください。
※ジョイントシャフト取り付け部分には、ナットが埋め込まれています。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



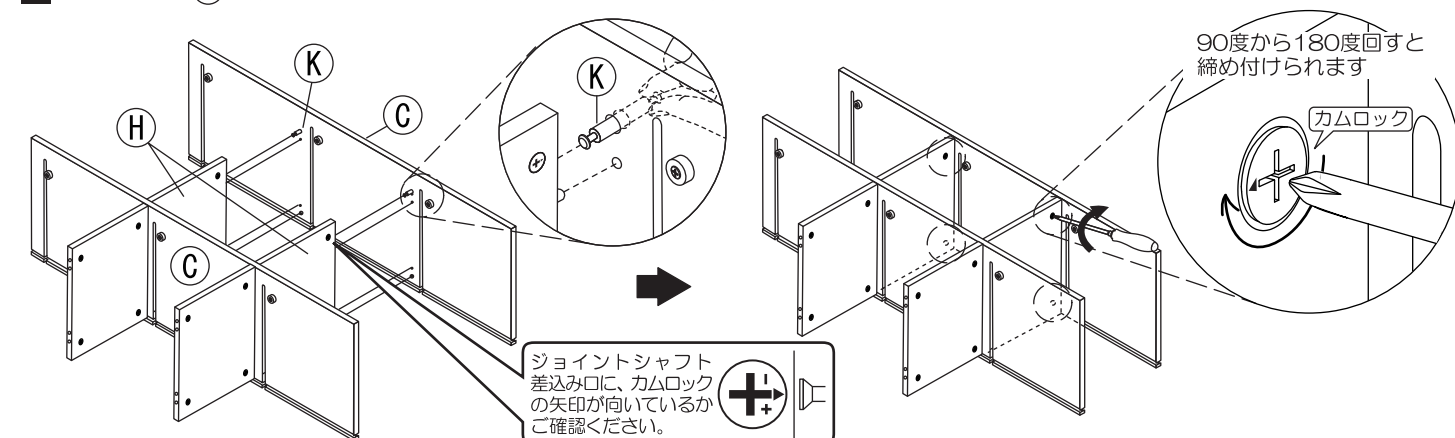
3 (C) 仕切板に (K) Wジョイントシャフトを差し込みます。
その後、差し込んだ (K) Wジョイントシャフトを (H) 棚板の横穴に差し込み、
(H) 棚板のカムロックを締め付けてください。
■「Wジョイントシャフト・カムロック締付け詳細」をご参照ください。



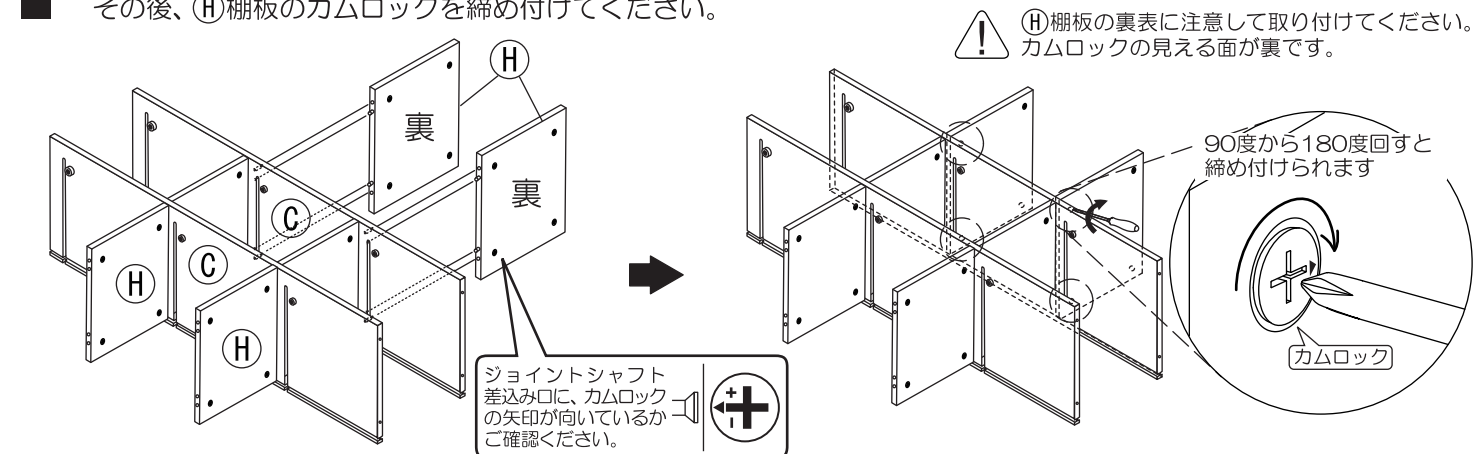
4 (C) 仕切板の反対面の (K) Wジョイントシャフトに (H) 棚板の横穴を差し込んでください。
その後、(H) 棚板のカムロックを締め付けてください。



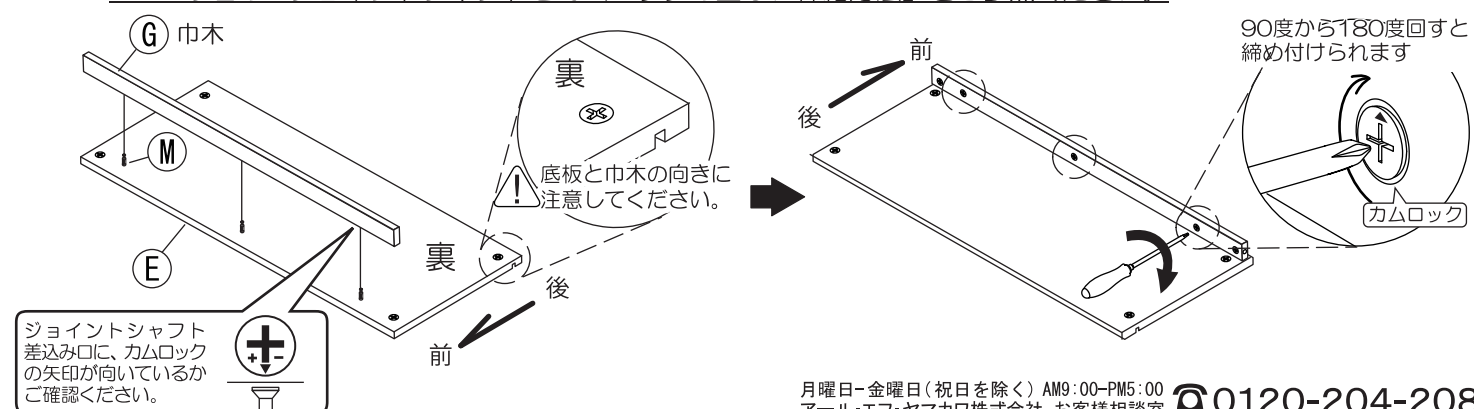
5 (C) と同様に、(C) 仕切板に (K) Wジョイントシャフトを差し込み、(H) 棚板の横穴に差し込んでください。
その後、(H) 棚板のカムロックを締め付けてください。



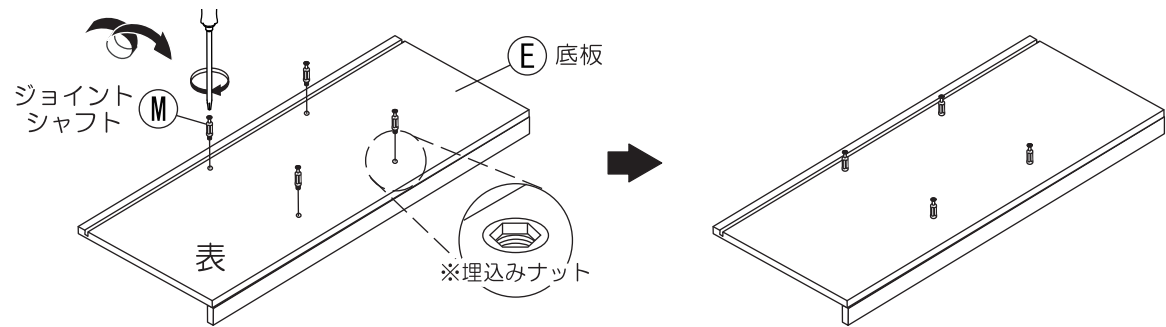
6 (C) と同様に、(K) Wジョイントシャフトを (H) 棚板の横穴に差し込んでください。
その後、(H) 棚板のカムロックを締め付けてください。



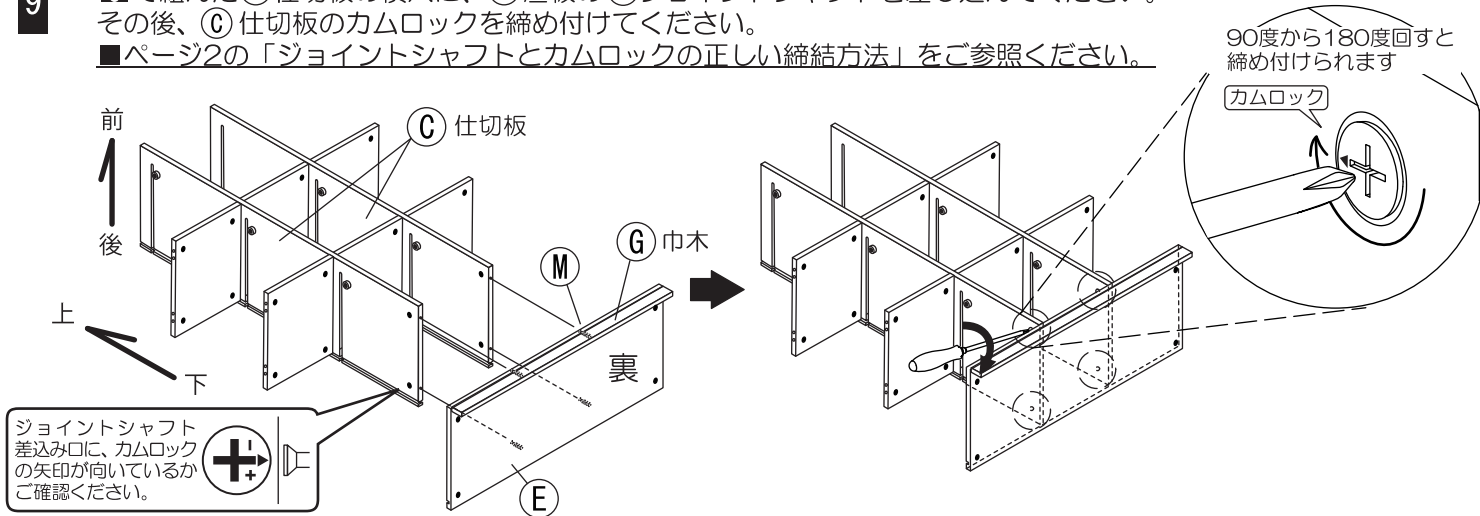
7 (E) 底板の (M) ジョイントシャフトを (G) 巾木の横穴に差し込んでください。(G) 巾木は、カムロックの
見える面が後になるように組み立ててください。その後、(G) 巾木のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



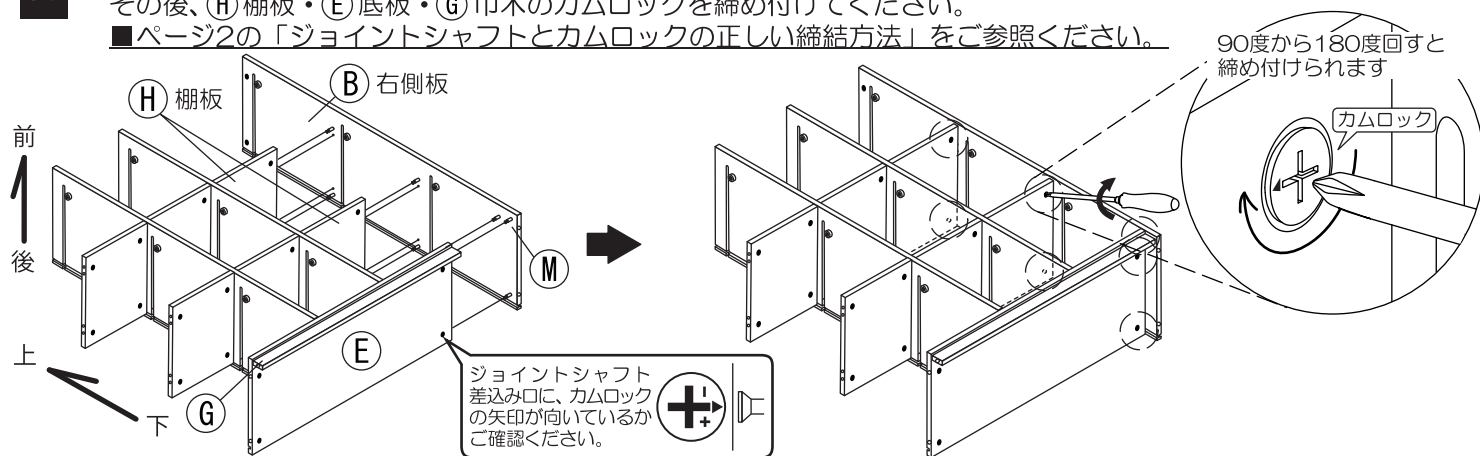
- 8 ⑤底板を返し、④ジョイントシャフトを回し入れてください。
※ジョイントシャフト取り付け部分には、ナットが埋め込まれています。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



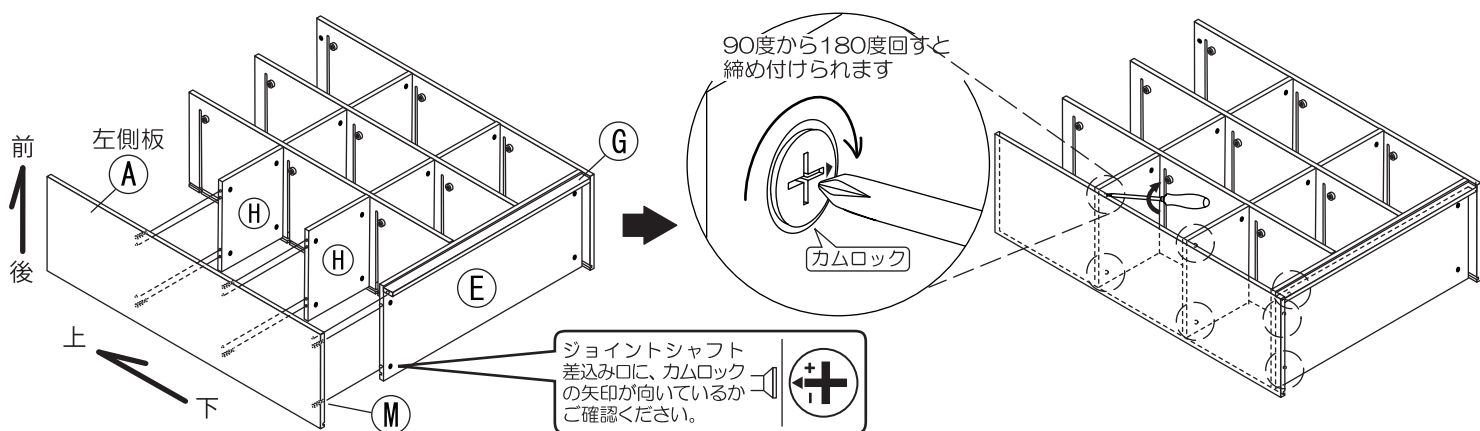
- 9 ⑥で組んだ③仕切板の横穴に、⑤底板の④ジョイントシャフトを差し込んでください。
その後、③仕切板のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



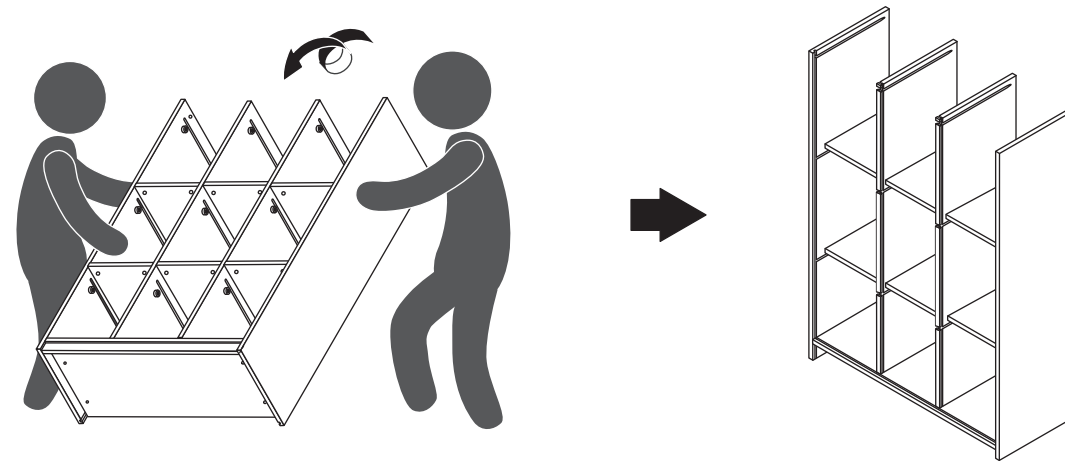
- 10 ⑧棚板・⑤底板・⑥巾木の横穴に、⑦右側板の④ジョイントシャフトを差し込んでください。
その後、⑧棚板・⑤底板・⑥巾木のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



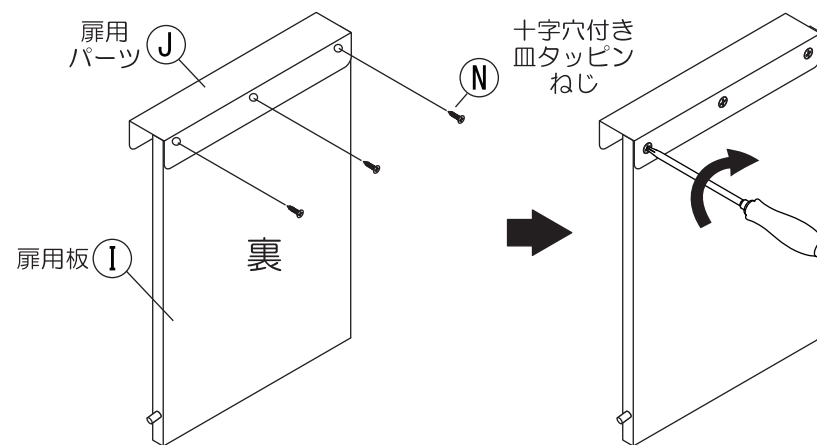
- 11 反対側の⑧棚板・⑤底板・⑥巾木の横穴に、①左側板の④ジョイントシャフトを差し込んでください。
その後、⑧棚板・⑤底板・⑥巾木のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



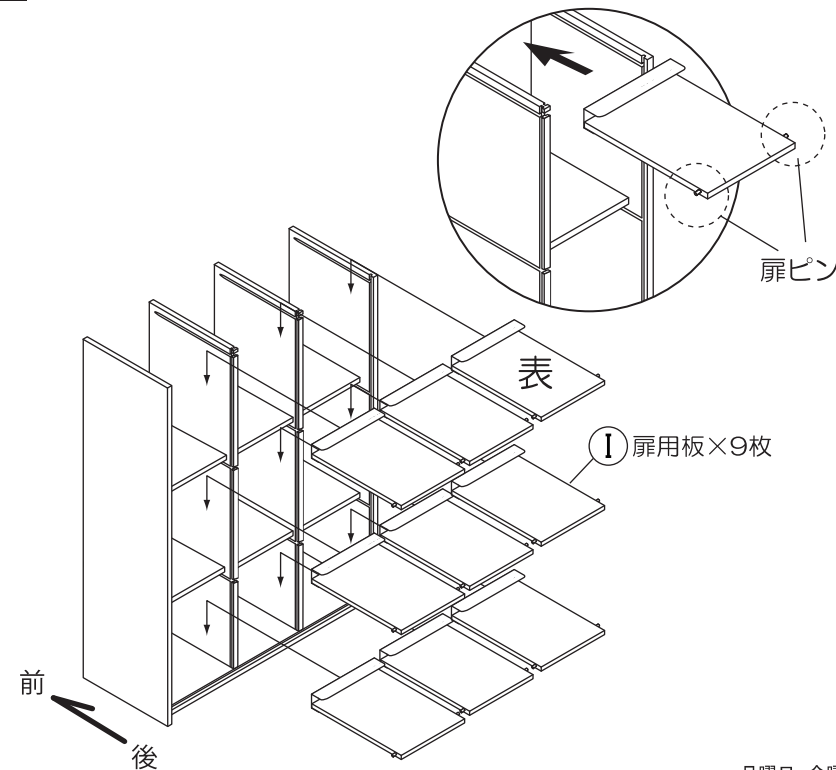
- 12 全てのカムロックが正しく締め付けられているかご確認ください。
確認後、図のように、2人以上で慎重に起こしてください。



- 13 全ての①扉用板に、④十字穴付き皿タッピンねじで④扉用パーツを取り付けてください。

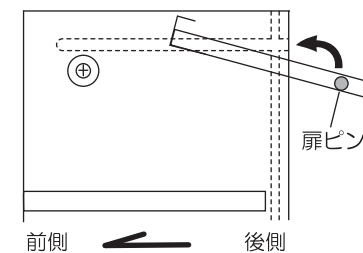


- 14 <扉取付詳細>を参考に、13で組み立てた全ての扉を取り付けてください。

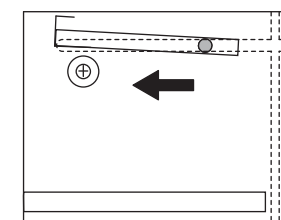


<扉取付詳細>

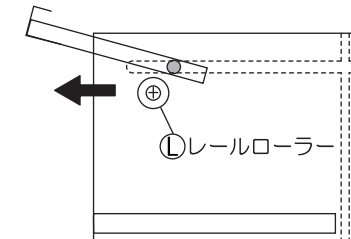
- ① 扉ピンを、後側から④左右側板・③仕切板の溝に差し込んでください。



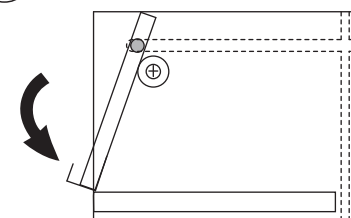
- ② そのままスライドさせます。



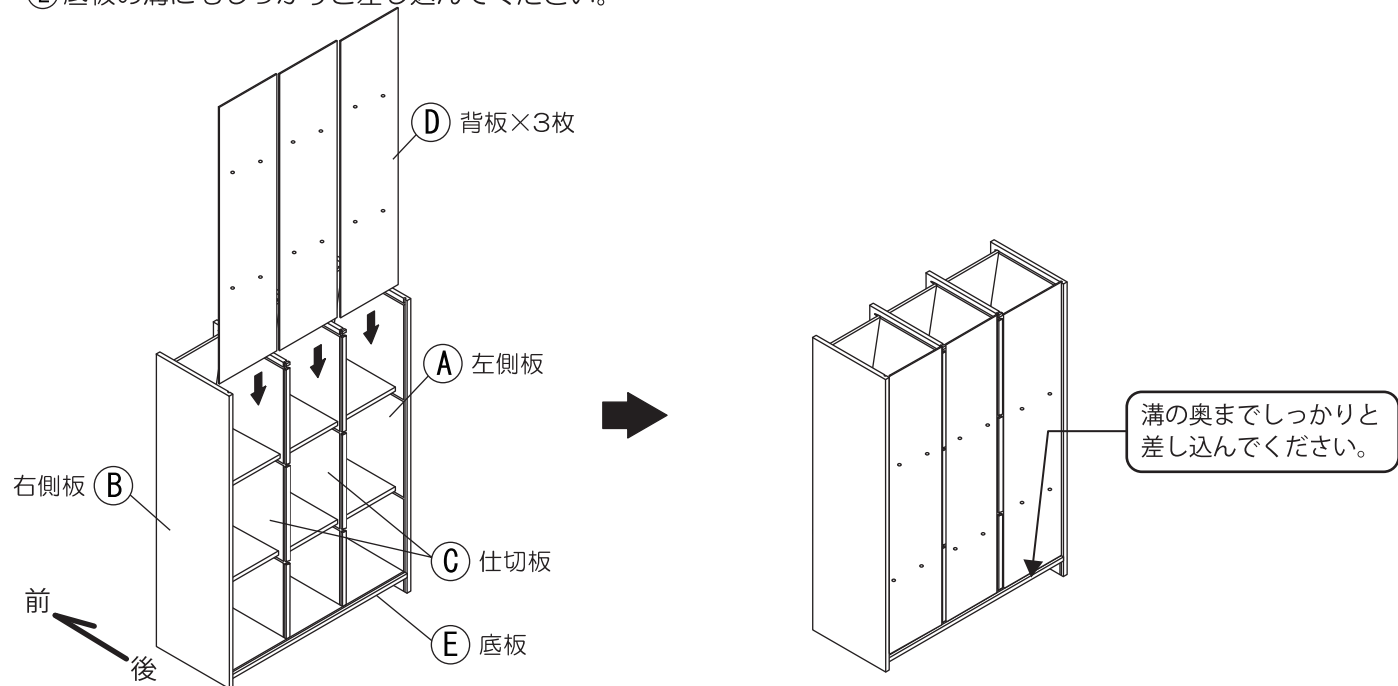
- ③ 扉ピンが④レールローラーの前にくるまでスライドさせてください。



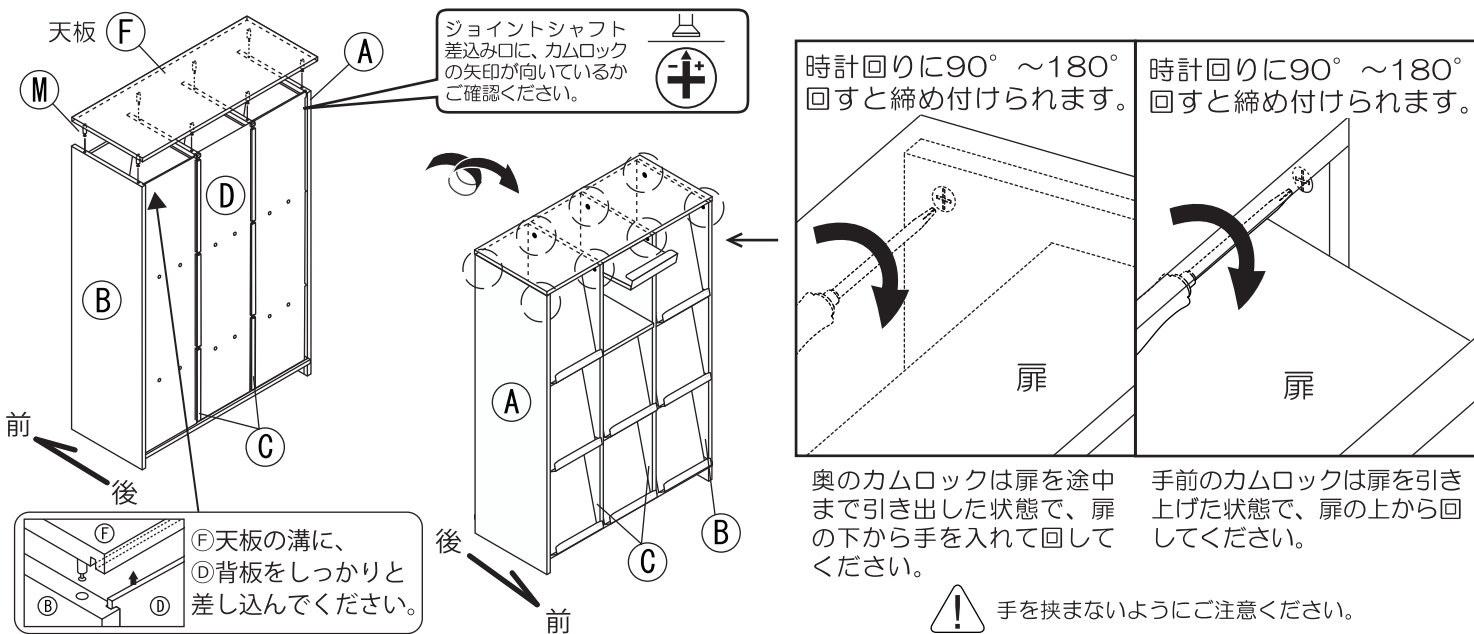
- ④ 扉を下に降ろします。



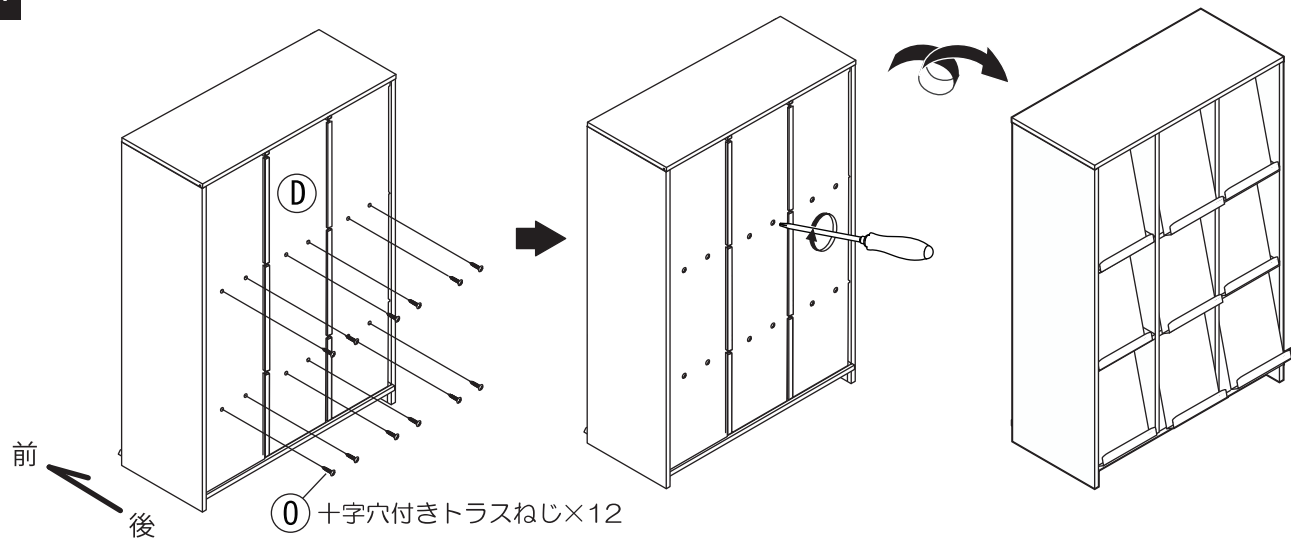
- 15 (A)左側板・(B)右側板・(C)仕切板の溝に沿って(D)背板3枚を差し込んでください。
(E)底板の溝にもしっかりと差し込んでください。



- 16 (A)左側板・(B)右側板・(C)仕切板の横穴に(F)天板の(M)ジョイントシャフトを差し込んでください。
その後、(A)左側板・(B)右側板・(C)仕切板のカムロックを締め付けてください。



- 17 (D)背板の下穴に⑧十字穴付きトラスねじを差し込み、プラスドライバーでしっかりと締め付けてください。



取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。
またお読みになった後は、大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 火気の側に近づけて設置しないでください。火災の原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。破損の原因となります。
- 各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 商品に乗りたり腰をかけたりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 傾斜のない平らな場所へ設置してください。
- 物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをすることがあります。
- 安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更することがあります。
- この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物的損害が発生する可能性があります。その場合の責任は負いかねますのでご了承頂きますようお願いいたします。
- 商品を移動させる際には、二人以上でゆっくり行ってください。段差などで破損する場合があります。

使用上の注意

- ▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲湿気の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
- ▲板面に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損する事があります。
- ▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
- ▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲液体物が付着した場合は放置せずすみやかに拭き取ってください。

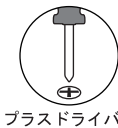
お手入れ方法

- ◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞ったぬれぞうきんで拭いてください。
- ◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き、乾燥した布で水分を拭き取ってください。
- ◆シンナー等の使用は避けてください。変色・変形や塗装が剥がれる場合があります。
- ◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。

組立て方がわからない?お手入れに困ったら?

R.F.YAMAKAWA FAQ

検索



＜品質表示＞

外形寸法 (mm) 幅 奥行 高さ
RFFLPS (2)-33W (DB2-) A (B) 942 442 1318

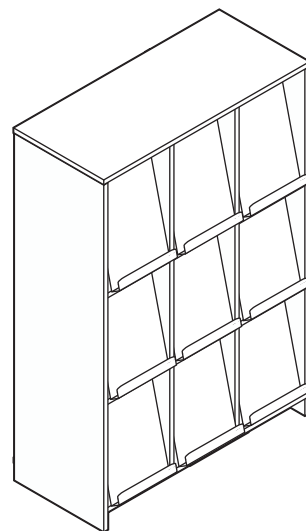
耐荷重 (すべて均等分布)
棚板1枚あたり 約 20kg
扉1枚あたり 約 1kg

材質
本体 合成樹脂化粧パーティクルボード (メラミン樹脂)
取手 PVC
アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎0120-204-208

商品チェック

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に長くお使い頂くために、お客様ご自身での製品チェックにご協力をお願い致します。

不良により返品や交換をご希望される場合は、問題箇所と
お客様情報をご記入の上 FAX 頂くか、お電話にて弊社
お客様相談室までお問い合わせください。



☑ チェック項目

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使いいただくため、
下記項目は定期的にご確認ください。

☐ 本体に破損や変色・変形は見当たらないか

…異常を発見した場合はお問い合わせください。

☐ カムロックは正常に締結しているか

…別項「カムロックの正しい締結方法」をご参照ください。

☐ 側板・仕切板・背板に隙間はないか

…カムロックとジョイントシャフトが正常に締結されているかを
ご確認ください。

☐ 完成図との相違は見当たらないか

…安全にお使い頂くため、取扱上の注意は必ずお守りください。

その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。

ご協力いただきありがとうございました。

ご氏名	
お電話番号	
FAX番号	

月曜日-金曜日(祝日を除く)
AM9:00~PM5:00
アール・エフ・ヤマカワ株式会社
お客様相談室

☎0120-204-208
FAX 059-256-5333

申込番号	
品名	フラップシェルフ 3×3
商品番号	
お買上日	年 月 日
お買上サイト名	